

Web対応臨床検査参照システム (IC Cat's) 利用の感想

東仙台たかはし内科院長 高橋 亮一



私は仙台市内でH23年に祖父からの継承という形で開業を致しました。前任地の仙台医療センターでは基幹病院の多くがそうである様に電子化がかなり進んでおり、効率的でミスが少ないシステムがありましたが、もちろん継承したクリニックはそうではなく、カルテは紙であり、レントゲンと超音波検査はフィルムでした。

短期の外来の手伝いならともかく、何十年と通っていたいでいる患者様のカルテはまさに一冊の本であり、そこから必要な情報を探し出すことは、象形文字のような祖父の文字を解読することに次いで大変な作業でした。

その後徐々に当院でも電子化を進め、効率的に仕事が進む様になりましたが、いくつか課題が残りました。その中の一つが血液検査の依頼でした。

血液検査を依頼する場合、1. 電子カルテでオーダーを入れ、2. プリントアウトし、3. その紙を見ながら看護師は血液検査のオーダーを確認して、4. 用紙に名前を数カ所記載、5. 検査項目にチェックを入れて、6. 試験管を選択、7. その後血液採取を行い、8. 試験管にシールを貼る。という作業が必要でした。

当院では1日平均13～18件程度の血液検査があり、健診の時期は更に増えます。手順が多い作業その都度判断しながら繰り返してはいくら注意をしても、ミスはどうしても起きてしまいます。患者様の名前や年齢の記載ミス、検査項目の入れ間違い、試験管の間違えなど大きな事故はありませんでしたが、患者様にご迷惑をかけてしまうこともありました。

また、看護師の心理的、時間的な負担も多く、患者様にとっても待ち時間の延長につながっておりました。どうにかオーダーの電子化やラベルシールの導入ができないものかと考えていましたところ、2020年冬に医師会の担当の方からオーダーの電子化を始めることを考えているとお話を頂いたため、第一号として手を上げさせていただきました。

前置きが長くなって申し訳ありませんが、これが導入を決めた経緯です。医師会様にとっても初のことであり、導入までは時間がかかり、導入後もラベルシールが出てこないことや検査のオーダーが飛ばないことなど何度もトラブルがありました。導入から1年半が経過し現在は問題無



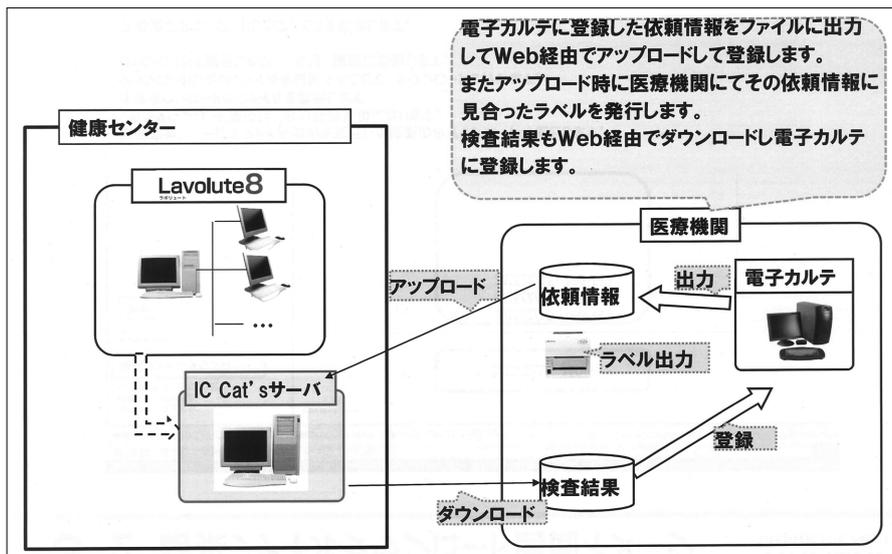
く快適に作業ができています。

現在、新しく導入される場合はパナソニック様を始めとした電子カルテの担当の方と医師会様で全て設定していただければ、依頼してから2-3週間で稼動ができるようです。初期投資としては専用のラベルのプリンターが10万円程度と割高ではありますが、運用コストは月々の通信料 950円とラベル代 一枚0.8円程度であり、利益と比べて非常に負担は少ないと思われます。

導入後の感想は、かなり楽です。上に上げた3～6の作業が無くなるため、手間が減り時間とミスが劇的に減りました。医師としての労力はあまり変わりませんが、看護師の負担が減ることにより、患者様への対応や処置にも余裕ができて病院全体の雰囲気もよくなっていると感じ、院長として非常に満足しています。また、結果は翌日8時半には前日の血液検査の結果がパソコンに届いているため診療時間前に確認することも可能であり、心配性で翌日朝一番に血液検査結果を聞きに来る患者様にも余裕を持って対応出来ます。

オーダーのキャンセル時の対応や健診との連携など改善すべき点は多々残っていますが、会員の皆様にも導入をお勧めできるかと思えます。

◇Web対応臨床検査参照システム(IC Cat's)の導入については、健康センター渉外課にお問い合わせください。◇



「IC Cat's」 Web対応臨床検査参照システムのみでの利用も可能です。

「IC Cat's」 オーダーリング機能については機材等の費用が発生します。

いずれも専用のインターネット回線、ソフトウェアVPNの費用が発生します。



公益社団法人 宮城県医師会

宮城県医師会健康センター

〒983-0832 仙台市宮城野区安養寺三丁目7番5号

TEL: 022-256-8600 (代表) FAX: 022-256-8610

TEL: 022-256-8605 (検査関係) TEL: 022-256-8601 (健診関係)

宮城県医師会ヒヤリングセンター 〒980-8633 仙台市青葉区大手町1番5号

TEL: 022-227-4411 (ヒヤリング・補聴器関係)

宮城県医師会病理・細胞診検査室 〒980-8633 仙台市青葉区大手町1番5号

TEL: 022-221-8720 (病理・細胞診関係)

わたしたちがイメージしたシンボルです ♥ハート ♻️花 🌀ハト ☀️太陽